

令和6年度多機能型事業所くるみ園 児童発達支援センターくるみ園 事業実績報告書

重点支援項目

1 保育を基盤とした発達支援の実践

発達支援は、子どもの生活の部分を支援することが重要と提起されている。特定の支援プログラムに特化することなく、5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」を基盤とした発達支援を実践する為に、子どもを楽しませることのできる保育技術を身に付ける努力をする。そのために、内部研修の充実を行う。

【実施報告】令和6年度の改正児童福祉法を受け、個別支援計画の見直しを行った。書式の変更に加え、今回新たに組み込まれた5領域の各分野について全職員対象に研修会を重ねた。年度末には、愛媛県主催の療育支援従事者資質向上研修会に職員は参加し、改めて発達支援に関する基礎知識を学びなおした。令和7年度も引き続き、研修会に参加する見通し。

2 子どもの意思表明を尊重した保育を行う

どんなに重い障害があっても、自分でしたいことを自分で決めたり選んだりすることは可能である。自分の意見を述べることは難しくても、選ぶことは小さい頃からの積み重ねにより身に付けることが出来る。まずはコミュニケーションスキルを身に付け、子どもを信じ、子どもの主体性を大切にしたい。分かりやすい見通しを持った活動を取り組んでいくことが、児童発達支援には求められる。

①様々な経験を積むこと(経験しないことは分からないし決められない)

②あらゆる場面で「選ぶ」機会が保障されていること(「選ぶ」経験が「決める」ことに繋がる)。

③意見を自由に言え、間違っても否定されずに聴いてもらえること(「意思表明権」)。

意思決定のベースを作るには、幼少期からこれらが生活や遊びの中で意図して取り組まなければならない。大人になって、自分の意志の下、生活が送れるようになるためにも、日々の発達支援の現場で行われる保育の視点による遊びを通し、「自分で決めて、自分で選ぶ力」に結びつく発達支援を実践したい。

【実施報告】発達支援の計画を作成する過程の中で、保護者の意向の把握と、子どもの「気持ち」を汲み取ることの重要性を頭に掲げながら個別支援計画の作成を行った。子ども自身から自分の意志を表現することは難しいが、日々の子ども達との関わりを通して子ども自身がどのような「気持ち」を抱えているか、その部分を汲み取った支援を重ねることの大切さを内部研修等を通して学んだ。

3 家族支援について

児童発達支援における家族支援は、保護者の就労保障や家庭養育の補完を目的として行われるものではない。本来の目的は、子どもが最大限に成長・発達できるようにその基盤となる家庭生活や親子関係を支援するものであり、子どもを中心とした家族支援であることを理解しなければならない。保護者が子どものことを心から愛おしいと思え、様々な発達課題をエンパワメントの視点を持って支援することが大切である。くるみ園では子育ての主人公は「保護者である」ということを基盤としながら、「子どもの最善の利益」に繋がるように導く為に、事業所内相談支援や各親子行事に力を注ぎたい。

【実施報告】松山市内にも多くの児童発達支援事業所が設置されるようになり、発達支援に関する理解が保護者によって様々な捉え方をするようになってきている。本来、発達支援は障がいの克服や改善の場ではなく、子ども自身の残された機能をいかに充実させるか、そして早期発達支援の介入は親と子の愛着形成の基盤づくりであるという視点に立ち返り、様々な家族支援を実施した。エンパワメントの視点を重視しながら、座談会や参観日、個別懇談、そして各行事を実施し、子どもの育ちが肯定的に受け止められるよう、行事等を通して保護者との共有を行った。子どもの育つ基盤は乳幼児期は保育であるという視点を重視しながら、更なる保育内容の充実を目指したい。

4 中核機能の拠点を目指す

児童発達支援センターの中核機能

①幅広い高度な専門性に基づく発達支援・家族支援の機能

②地域の障害児通所支援事業所に対するスーパーバイズ・コンサルテーション機能

③地域のインクルージョン推進の機能

④地域の発達支援に関する入り口としての相談機能

4つの中核機能すべてを十分に備える児童発達支援センターとして、地域から求められる児童発達支援センターを目指す。その為には、療育等支援事業及び保育所等訪問支援事業を介した地域への後方支援の機能をより一層強化する。また、障害の発見段階の子ども及び保護者に対する相談支援機能を強化すべく、障害児相談支援とも児童発達支援センターくるみ園が運動しながら、発見の段階から丁寧な発達相談が担えるよう、入り口の相談支援の強化を行う。また、令和6年度松山市に設置される子ども家庭センターとの連携強化を図るべく、子ども家庭センターとの連携強化を図るべく、子ども家庭センターの取り組みにも惜しみなく協力をする。

【実施報告】令和6年6月より、中核拠点の指定を受けている。初年度である令和6年度は、これまで療育等支援事業で関係構築してきた幼稚園・保育園・認定こども園等へ訪問を重ね、関係性の強化を療育等支援事業を利用しながら図った。結果として、この数年の間に松山市の発達支援の体制システムそのものが崩壊しており、発見の段階の子ども達の療育への繋がり方の問題や、各児発事業所、放課後等デイサービスの支援の質や児発管のスキル不足、障害児相談支援専門員のスキル不足等の課題を把握することが出来、7年度以降の児童発達支援センターの中核機能の役割の課題を把握することができた。年度末には松山市障がい福祉課や愛媛県障がい福祉課とも研修会を開催することが出来た。

2 年間事業報告

月	日	行事名	内 容
4	2	入園式	新入園児入園式を実施。新入園児18名入園。新入園児の欠席は無し。
	3~5	親子通園	希望者のみ実施(延べ15名参加)。
	11	園児健康診断	嘱託医師来園、全園児実施。欠席園児無
	随時	個別支援計画作成会議	4月末日までに全園児を実施(児童発達支援管理責任者と各クラス担当者で実施)。
5	1	親子遠足	29名参加 北条文化の森交流館にて実施。お弁当は北条児童館を利用した。欠席児10名
	1	合同職員会	福角保育園・くるみ園職員が介して、合同保育及び合同遊戯の計画に関する確認を行った。
	11	「そだち」講座・クラス参観日	発達支援計画「そだち」の講座を芳野園長が実施。講座後に各クラス参観を行った。園児5名欠席
	23	就学に関する講座	くるみ園保護者25名参加、外来利用児保護者8名参加、卒園児3名 計36名 教育委員会より3名出席

	30	歯科健診	全園児対象に実施。男児3名欠席。実施後口腔センターの方々からブラッシング等の仕方にもレクチャーして頂けた。
6	8	グループ参観日	グループ活動参観日を実施する。男児8名が欠席し31名が参加した。給食の様子も見学していただいた。
	随時	心理判定(津守・稲毛式乳幼児発達検査)	5月を通して各担任により実施。6月中旬に順次報告
7	5	プール開き	プール活動を8月末まで実施
	19	クラス懇談会	りす組9名、うさぎ組8名、こじか組5名、きりん組8名の保護者が参加
	27	ちびっこ夏祭り	くるみ園児33名参加、ボランティア7名、外来5世帯、退職職員1名参加
	30	松山市特別支援教育コーディネーター研修	松山市公立小学校中学校にて特別支援教育コーディネーターとして配属されている職員が参加
8	5～6	松山市教育相談会	くるみ園にて年長児12名実施
9	5	園児健康診断	31名実施、8名欠席の為後日受診
10	20	福角会祭	園児34名参加、5名欠席で福角会祭に参加しダンスを披露した
	30	運動会	園児38名参加、1名欠席で運動会を実施した
11	6	交通安全教室	福角保育園園児と合同で実施
	9	クラス参観日	りす組9名、うさぎ組8名、こじか組7名、きりん組7名の計31名が参加 クラス単位で活動を実施
	20	親子の集い	天使園にて開催 園児20名参加 コーナー遊び ふれあい遊び 汽車ぼっば乗車体験
	13	秋の親子遠足	りす組権現公園、うさぎ組・こじか組堀江東講演、きりん組コミセン 計32名参加
12	4	マラソン大会	35名参加 4名欠席
	6	クラス懇談会	4クラス分散しての実施。
	21	クリスマスお遊戯会	38名参加 1名欠席 各クラスの演技、年長児保護者出し物、サンタが登場しプレゼント配りを実施
1	9	園児健康診断	34名受診 5名欠席の為後日実施
2	3	節分豆まき	各クラス単位で実施。36名出席。
	随時	個別支援計画懇談会	1か月を通して全員実施
	随時	個別支援計画作成会議	1か月を通して全員実施
3	3	おひな祭り会	集団活動の中で実施。おひなさまの製作物の展示等。
	7	もちつき	園庭にて実施。34名の園児が参加し、一人一人杵でお餅をついた 父母の会もお手伝い頂いた
	14	クラス懇談会	4クラス分散しての実施。
	22	卒園式	卒園児18名全員出席して実施。
		心理判定(新版K式)	年間を通じて全員実施、各保護者へ説明、個別支援計画等へ記載
		衛生検査	給食実施日毎朝実施
		水泳	31名の園児が参加して年間通して実施した
		発達相談	担当職員による個別面談
		研究日	主に短縮日課に実施
		合同保育	5月～2月、毎週火・木曜朝1時間、福角保育園で実施
		設定保育	11月～1月、合同保育参加児の内3名、毎週木曜午前に時間延長実施
		園外活動	各クラス毎で計画実施
		誕生会	毎月1回、誕生月の園児、母子参加し遊戯・会食を実施
		避難訓練	毎月1回実施、みらい、きらきらキッズ、くるみ園の合同で実施、総合防災訓練12月実施
		身体測定	毎月1回全園児の身長・体重測定、記録、保護者への報告
		合同遊戯	毎月1回、主にくるみ園にて、福角保育園園児参加で設定保育実施
		母子プレー	毎月1回、母子登園して個別支援の実施(月1回)
		おもちゃづくり	毎月1回、保護者参加、各行事や家庭で使用するおもちゃづくり
		行事名	内 容
		職員会	毎月1回定例職員会実施、年度末等に伝達事項確認職員会実施
		虐待防止委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		感染症対策委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		身体拘束適正化検討委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		防災対策/危機管理委員会	3か月に1回開催し、職員会等を通して職員へ周知を実施
		給食保健委員会	毎月1回、給食献立・衛生・保健面の情報提供及び注意事項確認
		大掃除	毎月1回、各教室等の大掃除、備品整備等実施
		安全総点検	毎月1回、点検ヶ所の安全確認、修繕等実施
		調理検便	調理員及び調理補助職員、毎月検便実施
		松山市教育相談	各就学予定児童別に参加
		小学校健康診断	各就学予定児童別に参加
		入学説明会	各就学予定児童別に参加
		体験入学	各就学予定児童別に参加
		愛媛県子ども支援部会	副部長として出席(児発管)

3. 利用児の状況

(1) 事業定員と利用現員

事業	定員	現員		
		男	女	計
児童発達支援センター	30名	31名	8名	39名

令和7年3月31日現在

(2) 事業の利用率 (%)

事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
児童発達支援センター	125%	116%	111%	116%	111%	111%	118%	113%	115%	111%	114%	115%	114%

(3) 月別 現員・利用開始・終了の状況

【児童発達支援センター】

月	現員			利用開始			終了		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
4月	32	8	40	15	3	18	2		2
5月	31	8	39	1		1			
6月	31	8	39						
7月	31	8	39						
8月	31	8	39						
9月	31	8	39						
10月	31	8	39						
11月	31	8	39						
12月	31	8	39						
1月	31	8	39	1		1	1		1
2月	31	8	39						
3月	31	8	39						
合計	373	96	469	17	3	20	3		3

4. その他の実施事業

※障害児(者)地域療育支援事業

事業内容	松山市	県
在宅支援訪問療育等指導事業※	15件	件
在宅支援外来療育等指導事業※	880件(47名)	件
施設支援一般指導事業※	74件(21か所)	1件(1か所)
保育所等訪問支援事業	0件	

5. 苦情・要望の受付状況

苦情受付	
内容	件数
	0件
意見要望受付	
内容	件数
	0件

6. 職員研修実績

月	日	日数	研修内容	用務先	参加職員氏名
	10	1	【法人】法人新任研修Ⅰ ビジネス基礎力	いつきの里	福羅・古川・大西

4	17~18	2	【外部】強度行動障害支援者養成研修	県武道館	渡部・山西
	24	1	【内部】療育等支援事業及びくるみ園利用料金について	くるみ園	全職員
	24	1	【内部】虐待防止研修	くるみ園	全職員
	24	1	【内部】教材づくりについて	くるみ園	全職員
	27	1	【内部】身体拘束・感染症対策・虐待防止研修	くるみ園	全職員
	27	1	【内部】児童発達支援ガイドラインについて	くるみ園	全職員
5	11	1	【内部】ビデオ研究 きりん組	くるみ園	全職員
	15	1	【内部】ビデオ研究 りす組	くるみ園	全職員
	15	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	各クラス職員及びグループ職員
	22	1	【内部】ビデオ研究 こじか組	いつきの里	全職員
	23	1	【法人】人権虐待防止研修	いつきの里	古川・石田
6	8	1	【内部】ビデオ研究 うさぎ組	くるみ園	全職員
	8	1	【内部】防災研修 救命救急講習 伝達研修 防災計画の説明	くるみ園	全職員
	12	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	各クラス職員及びグループ職員
	19	1	【内部】虐待防止研修・強度行動障害支援者 養成研修伝達研修	くるみ園	全職員
	21	1	【法人】法人新任研修Ⅲ・中堅研修Ⅰ 理事長講話・利用者主体の支援	いつきの里	山西
	26	1	【内部】ビデオ研究 ペンギングループ	くるみ園	全職員
	29~30	2	【外部】全国児童発達支援協議会職員研修	熊本	園長・江戸・古川
7	16~17	2	【外部】福祉協会 新任職員研修	松山市	大西
	25	1	【法人】法人幹部研修Ⅰ「リーダーシップ研 修」	いつきの里	大中・上甲
	27	1	【内部】ビデオ研究 アシカグループ	くるみ園	全職員
8	8~9	2	【外部】中四国主任職員研修 中四通連	広島市	上甲
	10	1	【内部】ビデオ研究 イルカグループ	くるみ園	全職員
	17	1	【内部】ビデオ研究 クジラ・アザラシグループ	くるみ園	全職員
	23	1	【法人】中堅研修Ⅱ ストレスマネジメント・メ ンタルヘルス研修	いつきの里	渡部・中山
	23	1	【内部】学期の反省 合同保育・合同遊戯	くるみ園	全職員
	28	1	【内部】学期の反省 外来・施設支援・教材づ くり・おもちゃ作り・クラスのまとめ	くるみ園	全職員
	14	1	【内部】グループのまとめ 3グループ	くるみ園	全職員

9	18	1	【内部】グループのまとめ 2グループ	くるみ園	全職員
	24	1	【法人】全階層研修 危機管理研修	いつきの里	山田
	25~26	2	愛媛県障害者相談支援従事者研修(初任者)	アイテム愛媛	渡部・福羅
	25	1	【内部】ケース会 2ケース	くるみ園	全職員
10	5	1	【内部】BCP計画研修・感染症対策研修	くるみ園	全職員
	12	1	【内部】BCP計画研修 感染症	くるみ園	全職員
	12	1	【内部】ケース会 1ケース	くるみ園	全職員
11	9	1	【内部】虐待防止研修会	くるみ園	全職員
	21	1	【法人】中堅研修Ⅲ 労務管理研修	いつきの里	大中
12	7	1	【福祉協会】幼児療育研修会	くるみ園	全職員
	12	1	【法人】幹部研修Ⅲ 経営管理研修	いつきの里	大中
	12	1	【外部】松山市障害児相談支援に関する研修	松山市	渡部・福羅
	21	1	【内部】学期の反省 合保・合遊・母子プレー	くるみ園	全職員
	25	1	【内部】おもちゃ作り・教材づくり・外来まとめ	くるみ園	全職員
1	11	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	各クラス職員及びグループ職員
	15	1	【内部】ビデオ研究 りす組	くるみ園	全職員
	15	1	【内部】BCP研修Ⅱ 風水害対策	くるみ園	全職員
	16	1	【法人】全階層研修Ⅱ コミュニケーション・チームワーク研修	いつきの里	石田
	22	1	【内部】BCP感染症研修・虐待防止研修	くるみ園	全職員
	29	1	【内部】ビデオ研究 こじか組・うさぎ組	くるみ園	全職員
2	12	1	【内部】クラス・グループ話し合い	くるみ園	各クラス職員及びグループ職員
	21	1	【法人】一般事業主行動計画 タイムマネジメント研修	いつきの里	石丸
	26	1	【内部】学期の反省 療育等支援事業	くるみ園	全職員
3	28~1	2	【外部】愛媛県療育支援従事者資質向上研修	県身障	古川・山田
	9	1	【内部】学期の反省 クラスのまとめ	くるみ園	全職員
	22	1	【内部】学期の反省 グループのまとめ	くるみ園	全職員
	26	1	【内部】学期の反省 合同保育・合同遊戯・母子プレー	くるみ園	全職員